



北進重機株式会社

木くずリサイクル事業通じ
地球環境保全を促進
信頼に応える企業を目指す



所在地 渋川市

住所 渋川市川島1839-1
TEL 0279-25-0815
Mail information@hokushinjuki.co.jp
URL http://hokushinjuki.co.jp/
代表者 小野里 剛
設立 1980年5月1日
資本金 1,000万円
従業員 37人



企業紹介

当社では、木くずリサイクル事業（伐採、収集運搬、処分）、建設機械のエンジニアサポート及びセールス事業、リサイクル推進機械インポートを通しての活動を行うとともに、製品及びサービスにおいて環境に対する影響を継続的に改善し、地域社会及び地球の環境保全に積極的に貢献していきたいと考えています。

経緯・背景

地域社会及び地域の環境保全に積極的に貢献することでお客様の信頼にお応えします。

- 『100%グリーンリサイクルサービス』
- 環境のためのプロダクト
- 地球にやさしく

より安全にお客様の信頼にお応えする企業を目指します。

- 技術の向上
資格・免許取得や人材育成を推進することで、社員それぞれの仕事において役割と責任を持つエキスパートとなることを目指します。
- エコプロジェクト
ISO14001（環境）運用に積極的に取り組みます。

リサイクル通じ持続可能な循環型社会の構築を目指す

具体的な取組・成果

- 当社では、持続可能な開発目標（SDGs: Sustainable Development Goals）の達成のために以下の取組を実施しています。
- 定期健康診断を実施しています。
- 業務に必要な資格や免許の取得を推進し、知識や技能を身につけようと学ぶ姿勢を評価しています。



第三リサイクル工場（解体材）

- 安全第一を基本とした人材の育成に力を入れています。
- 関東全域の工事現場等から出る木くず（産業廃棄物・一般廃棄物）をリサイクル工場にて中間処理（破碎）を行い、バイオマス発電所燃料・家畜の敷料・マルチング材・肥料原料等にしています。
- 様々な高性能林業機械を積極的に導入し、作業の機械化を進めることで、効率化や労働負荷の低減、安全性の向上を目指しています。
- 電子マニフェストを導入し、アナログ作業を減らし作業の効率化を目指しています。
- 小さな現場から大きな現場まで伐採工事、伐採工、収集運搬、処分一式を行い、森林環境保全に配慮した施工を行っています。



第二リサイクル工場（入口）

- 木くずはリサイクル工場で破碎することでウッドチップとなります。チップ化された廃材は、畜産用の敷材やブルーベリー栽培時の敷材、遊歩道の敷材、バイオマス燃料として使用されます。



第二リサイクル工場

当社にとってのSDGsビジョン

重点取組項目として、以下3点を掲げています。

- 信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスの確保
- 生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）の促進
- 持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失の阻止

この3つの視点から社会、地域課題の解決に貢献していきたいと考えています。

今後の展望と求めるパートナー像

- 地域や取引先、事業パートナーとの協力を密にし、地域問題解決のため一緒に取り組んでいただける方との連携を拡大します。
- リサイクルを通して、持続可能な循環型社会の構築を目指します。
- 地域や企業の皆様に、リサイクル可能な木くずの周知・提供を行いたいと思います。